

びわこの東から

発行：湖東土木事務所
 〒522-0071滋賀県彦根市元町4-1
 TEL 0749-27-2254(管理調整課)
 FAX 0749-23-3531
 Email ha34150@pref.shiga.lg.jp

今年度、組織目標による「見える化事業」の一環で情報誌の発行を行っています。土木の歴史を交え皆様に熱く伝えます、どうぞご覧下さい。

10月号 **その時歴史は動く！への招待** 只今、56歳を迎えた佐和山トンネルを紹介します。

道路交通センサスについて！！ ROAD TRAFFIC CENSUS

快適な道路利用のための調査です。

道路交通センサス

ROAD TRAFFIC CENSUS

調査実施期間
9-11月

道路交通状況を全国的規模で調査します。

道路交通センサス調査内容

このような問題を解決するために全国的に調査します。

- 渋滞
- 交通事故
- 環境

車の利用の状況を調べます。
自動車起終点調査 (OD調査)

車の台数や道路の状況を調べます。
一般交通量調査

センサスの意味
 センサスの語源は古代エジプトや中国等で行われた人口調査の事で現代では転じて国勢調査や全数調査の意味に使われています。

お願い
 調査について、ご理解・ご協力よろしくお願いいたします。

改良計画

彦根近江八幡線(彦根市京町周辺)のバリアフリー化工事が完了間近！！

平成20年度から実施してきた彦根市京町周辺のバリアフリー化の工事は、今年度10月から実施する区間(約200m)ができあがれば完了となります。

(現状の課題)

1. 歩道が車道より高く、車が入り出る箇所では歩道が波打っている。
2. 歩道にある水路の蓋ががたつきしている。
3. 歩道において雨天時に水たまりができる。

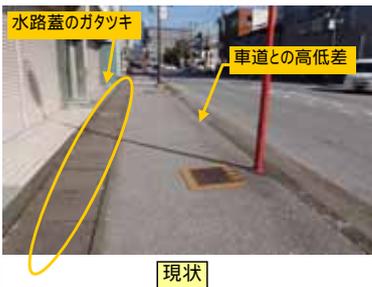
自転車や車いす等での通行が困難

(事業実施後)

1. 車道が高くすることにより、車が入り出る箇所においても歩道が平らになる。
2. 水路の上まで舗装をすることにより、蓋のガタつきを解消
3. 歩道舗装を透水性とすることで雨水を地面に浸透させ水たまりを無くす。

工事中はご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

維持補修

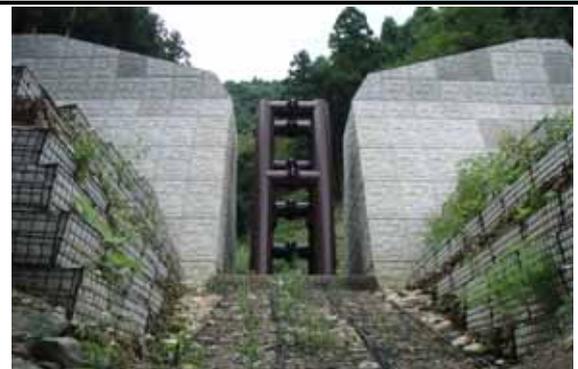


砂防事業の紹介

砂防えん堤は、土石流による人命財産への被害を減らすため設置します。
 南谷砂防えん堤は透過型です。写真中央の透過部から普段の常水や砂などは流します。
 しかし、ひとたび土石流が発生した場合は透過部に石や木が詰まって、土石流と流木が下流に流れないように工夫した工法となっています。

【南谷砂防えん堤】 えん堤の高さ10.5m、幅47.0m、土石流を止められる量1,820m³、工事費約1億円

<砂防えん堤は、安全・安心に貢献しています>



多賀町一ノ瀬に完成した南谷砂防えん堤

砂防

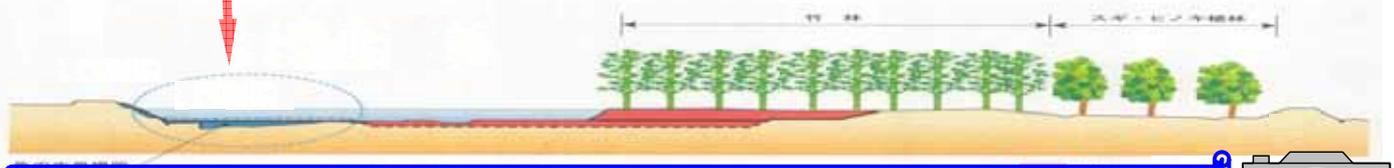
犬上川河川改修工事の紹介

犬上川は、湖東地域の中央部を南東から北西にながれ、彦根市の南西部で琵琶湖に注いでいます。その流域は2市2町にまたがり、流域面積は、104.3km²、幹川の流路延長は27.1kmです。山間部から河口にかけては典型的な扇状地を形成し、過去から度々大氾濫を起こしています。

犬上川の河川改修計画は、川幅の狭い下流域の彦根市市街地を洪水による被害から守るために、100年に1回程度起こると予想される洪水を想定して、この洪水を安全に流下させることができるように河道を整備するものです。特に下流部で川幅が狭いことから河道の拡幅と河床掘削を行い、流下能力を高める計画です。

【平成22年度完了工事箇所】

今年度は水管橋の補強工事と流下能力が拡大するよう整備を行いました。



魚などの生息域には手を加えないよう工事を進めています。



河川

危機管理

11月(2回目)・大規模地震【時間内】初動活動訓練を実施します。

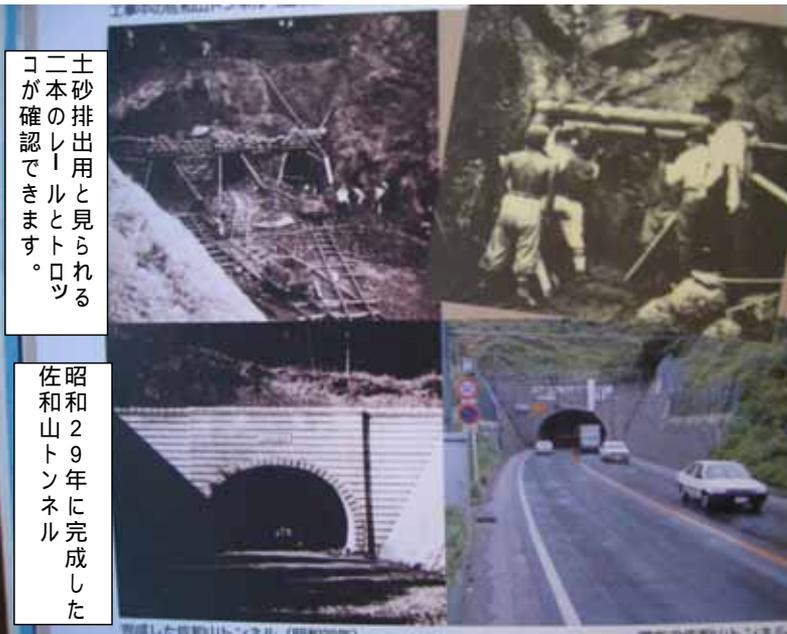
シナリオは今回有りません。灯火管制下の元、技術職員が緊急輸送道路にて、どのような行動をとるのか注視します。

また、的確な情報伝達、被災現場においてスピーディーな状況判断など注視したいと考えています。

計画調整

その時歴史が動く！

国道8号 佐和山トンネル 只今56歳



土砂排出と見られる
二本のレールとトロッコ
が確認できます。

昭和29年に完成した
佐和山トンネル

当時の保時
は削岩機・発破
作業へ、たつた
とに支保工は
がよ保時は
解る手作業
りますます。

現在の佐和山トンネル

昭和26年 着工
昭和29年 完成
延長2,360M

歴史的には、古来京阪神、北陸、東海とを結ぶ交通の要衝として、琵琶湖をとりまく交通網が発達してきた。第2次世界大戦により、我が国土は焦土とがし、戦前に積み上げてきた国土建設も壊滅的な影響を受けた。道路の整備は、連合軍からの指令、營書により、維持修繕を重点とした復旧から始められ、次第に改築事業を再開することとなった。..

滋賀国道上工事事務所30年誌「湖国の国道30年」より抜粋

計画調整

編集後記

国道30年誌から、人間が人間らしい生活を営むための社会基盤を効率的に整備することや、それらを適切に維持管理する技術公務員の役割や責務を改めて感じる次第です。...事務局

所長
コメント

駅周辺地区道路のバリアフリー化工事は公共交通の利用促進をする上で重要な事業となっています。本町から京町にかけての工事もその一つです。利用されている皆様のご意見をお聞かせ下さい。